

しゃっちょうは行く!



76

Broaden your horizons ⑦⑥ ~さあ、視野を広げて!~

第 97 回
薬剤師
国家試験解説書
メディセレ

こんにちは。メディセレのしゃっちょう、児島恵美子です。
皆さんのところにも新人さんが入ってこられたでしょうか? メディセレでは、ただ今新人研修中です。新しい人が入ってきてくると、みんな刺激を受けますよね。ともに成長できればと思います。

3月末に6年制2回目の「第98回国家試験」の発表がありました。前回の国家試験と比較すると、今回の国家試験は平均正答率が5%も下がったほか、合格率も10%下がって79.1%になりました。辛口(難しく)になったというよりも、前回が6年制1回目に当たり、超甘口(簡単)だったので、従来の辛口に戻ったという感じです。

6年制国試の大きな特徴として、「足切り不合格者」が挙げられます。全体の総得点は合格ラインでも、科目ごとに設定された足切りで不合格になってしまうのです。これは不得意科目のない、全科目に明るい「知力的バランス薬剤師」が求められている証です。特に、科目別では基礎(物理、化学、生物)と衛生が難しくなっています。薬学6年制は薬剤師を医療にシフトさせる第一関門ですから、基礎や衛生もしっかり勉強しなさいということなのでしょう。また、単に公式を問うだけではなく、それをどのように使うのかを考えさせる出題も出始めました。そして、薬理、薬剤よりも病態・薬物治療の難易度が高くなっています。チーム医療の中で、“薬剤師力”を存分に発揮してもらうためにも、治療をしっかり勉強していただき、試験のための知識に終わらせるのではなく、一生の知識として大切にもらいたいです。

国家試験の傾向からは、薬剤師に求められる理想の姿や、薬剤師に身に付けてもらいたい知識が見えてきます。ですから、現場の先生たちにも国家試験問題に目を通していただきたいのです。実習生や新人さんたちがどのような勉強をして現場に出てくるのが把握できますし、ともに知識を高め合うことができれば、理想の薬剤師像に一步前進することができるはずです。

お知らせ メディセレでは、知識を深め合う試みとして、国家試験の解答・解説スマホ無料アプリを開発いたしました。第97回(6年制1回目)は既にダウンロード可能です。先日発表された第98回も、5月にはダウンロードできます。ぜひ、ご活用ください。

Medisere(メディセレ) 代表取締役社長 児島 恵美子